



# 注目すべき経営指標

## ※ はじめに

9月に入って、朝晩が過ごしやすくなってきました。もう平成29年も3分の2が終わってしまいました。月日の経つのは早いものです。

さて今回の事務所通信は、決算書や月次試算表を見るときに役立つ経営指標をご紹介します。決算書や試算表に記載されている数値を、ただただ眺めるだけでは得るものは限定的です。数値と数値の比率や関係性を確認したり、業界平均値と比較することでより深く自社の特性がわかるものと思います。今回は数ある経営指標の中でも、より使用頻度の高いものをピックアップして解説していきます。

## ※ ワンポイント解説

注目すべき経営指標

## ※ 最後に

### 1. お問い合わせについて

### 2. スタッフ近況

白浜にいつてきました。(中前)

来る10月2日に、  
事務所が下記住所へ移転します。



〒541-0057

大阪府中央区北久宝寺町1丁目7番9号  
堺筋本町プラザビル701号室

FAX:06-4963-3659

※電話番号は変わりません！

※移転当日はバタバタしてご迷惑をお掛けするかもしれませんが、何卒ご容赦ください。



# ワンポイント解説

## 注目すべき経営指標

多くの経営指標がありますが、その中でもある程度注目しておくべき指標をピックアップしてお伝えします。

別紙に決算書のひな型と経産省から発表されている平成 28 年度企業活動基本調査の調査結果をまとめているので、照らし合わせてご覧ください。調査対象企業は従業員が 50 名以上かつ資本金が 3000 万円以上の比較的大きな規模の企業となっています。単純比較が難しい場合には、自社内の業績比較をお勧めします。自社の毎年、毎月の平均値を確認して、去年同月ではどうだったか、先月では？と自社内で比較することが有効と思います。

## I. 収益性

### ① 売上高経常利益率

$$\text{《算式》} \quad \frac{\text{経常利益}}{\text{売上高}} \times 100$$

売上高に対する経常利益の比率を表します。経常利益とは、本業の収益力を表す営業損益に日常的な財務活動に係る収支を反映させた、その企業本来の実力を表す数値とされています。実力で何%残せたか、という意味合いです。

この指標の考え方ですが、調査資料などで同業種平均と比べることも大切ですが、備品を購入したり交際費を使用したりする場合に、売上に換算して考えてみることも重要です。例えば、自社の平均値が 3%である場合、1 万円の交際費を捻出するためには約 34 万円の売上が必要であるという考え方もあります。

### ② 総資本経常利益率（ROA）

$$\text{《算式》} \quad \frac{\text{経常利益}}{\text{総資産}} \times 100$$

総資産に対する経常利益の比率を表します。総資産とは企業が投下した資金総額を表しますので、総額いくらの投下金額に対していくら稼いでいるかを表す指標となります。

### ③ 売上総利益率（粗利率）

$$\text{《算式》} \quad \frac{\text{売上総利益}}{\text{売上高}} \times 100$$

売上高に対する売上総利益額の割合を表します。

よく売上高(額)については注目しているが、粗利額や粗利率についてはあまり気にしていない経営者の方もいらっしゃると思います。もちろん売上高に注目することも重要なのですが、同時に粗利率にも注目して頂きたいところです。なぜなら、企業の目的は利益を残すこと、儲けることです。売上を伸ばすことばかり注力してまい、例えば行き過ぎた値引きを受けてしまうなど、粗利率は減少、粗利額はあまり変わらない、という結果もあり得ます。取り扱う商品の粗利率は本来変動しにくいものです。変動があった場合には何か要因があるはず。その異常を発見するためにも活用できる指標です。

### ④ 損益分岐点売上高

$$\text{《算式》} \quad \text{固定費} \div (1 - \text{変動比率})$$

売上がこの金額よりも多く上がれば利益が出て、この金額よりも少なければ赤字になってしまう、分岐点の売上高の金額をいいます。

すべての費用は、売上高に連動して増えていくもの（仕入高、外注加工費など）と、売上高に関係なく固定的にかかるもの（家賃、給料など）に分けることができ、前者を変動費、後者を固定費といいます。1から売上高のうちに変動費の占める割合（変動費率）を差し引いた割合で固定費を割り返すことで損益分岐点売上を計算することができます。

## II. 安全性

### ① 自己資本比率

$$\text{《算式》} \quad \frac{\text{自己資本}}{\text{総資産}} \times 100$$

総資産のうちに自己資本の占める割合を表します。

貸借対照表は左側に資産項目、右側に負債と資本（自己資本）項目を表示させています。資産項目には調達したお金をどのような形で投下しているかを表示させ、負債項目は他人から調達したお金、資本（自己資本）項目は自分（株主）から出したお金と過去に自分で稼いだお金を表します。1つの目安として自己資本比率 30%が達成できれば、金融機関からも高い評価を得ることができます。

### ② 流動比率

$$\text{《算式》} \quad \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$

短期的な支払能力を見る指標で、流動資産が流動負債の何倍あるかを表します。流動資産は1年以内に

現金化する金額、流動負債は1年以内に支払期限が到来する金額を示します。一般的に流動資産の方が流動負債より大きくなりますので、この値が100%未満になる場合は相当注意が必要です。

## III. 効率性その他

### ① 総資本回転率

$$\text{《算式》} \quad \frac{\text{売上高}}{\text{総資産}} \times 100$$

年間売上高を総資産で除した値で、資産の利用効率を表します。企業は投下資本を資金→固定資産→棚卸資産→売上債権→資金とサイクルを回して収益を上げていきます。長期在庫や不良債権などがでてくると上記サイクルがよどみ、滞留が産まれます。それは数字となって現れ、総資産の金額を膨らませ、結果として回転率が下がることになり、異常値を知らせてくれます。

### ② 運転資金

$$\text{《算式》} \quad \text{売上債権} + \text{棚卸資産} - \text{仕入債務}$$

運転資金とは、商品等を仕入れてから支払を行うまでの期間と、仕入れた商品等を在庫として保管し、その後売り上げて入金となるまでの時間的なズレを補うための資金をいいます。

銀行側が運転資金融資を実行する際に、1つの目安とする金額です。

## 決算書（ひな型）

## 貸借対照表

| 資産の部     | 負債の部      |
|----------|-----------|
| 【流動資産】   | 【流動負債】    |
| 【固定資産】   | 【固定負債】    |
| 【有形固定資産】 | 負債の部合計    |
| 【無形固定資産】 | 純資産の部     |
| 【投資等】    | 【株主資本】    |
| 【繰延資産】   | 資本金       |
|          | 利益剰余金     |
|          | 純資産の部合計   |
| 資産の部合計   | 負債及び純資産合計 |

## 損益計算書

|      |            |
|------|------------|
| I.   | 売上高        |
| II.  | 売上原価       |
|      | 売上総利益      |
| III. | 販売費及び一般管理費 |
|      | 営業利益       |
| IV.  | 営業外収益      |
| V.   | 営業外費用      |
|      | 経常利益       |
| VI.  | 特別利益       |
| VII. | 特別損失       |
|      | 税引前当期純利益   |
|      | 法人税等       |
|      | 当期純利益      |

## 《経済産業省 平成 28 年企業活動基本調査速報より要約》

|                 | 総資本<br>経常利益率 | 売上高<br>経常利益率 | 自己資<br>本比率 | 付加価値<br>率 | 労働<br>分配率 | 労働生産<br>性(万円) | 総資産<br>回転率 |
|-----------------|--------------|--------------|------------|-----------|-----------|---------------|------------|
| 製造業             | 5.9          | 6.8          | 48.7       | 20.6      | 47.3      | 1,144.8       | 1.8        |
| 電気・ガス業          | 1.0          | 1.9          | 18.1       | 23.2      | 21.1      | 3,395.1       | 2.9        |
| 情報通信業           | 7.3          | 7.5          | 49.0       | 37.6      | 56.5      | 1,023.3       | 2.0        |
| 卸売業             | 4.0          | 2.3          | 34.7       | 6.5       | 54.3      | 934.4         | 5.1        |
| 小売業             | 4.8          | 2.7          | 40.8       | 18.5      | 50.4      | 489.2         | 4.3        |
| 物品賃貸業           | 1.9          | 6.3          | 14.2       | 22.6      | 22.6      | 2,185.3       | 2.1        |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 7.5          | 5.9          | 47.0       | 22.6      | 55.8      | 1,057.7       | 2.7        |
| 飲食サービス業         | 5.5          | 3.7          | 40.6       | 44.3      | 63.0      | 225.0         | 3.6        |
| 生活関連サービス業、娯楽業   | 5.8          | 10.3         | 34.0       | 42.7      | 47.5      | 491.9         | 1.7        |
| サービス業(*)        | 8.1          | 5.9          | 45.5       | 47.6      | 70.6      | 442.2         | 3.0        |

## 最後に

最後までお読み頂きありがとうございます。

今月の事務所通信はいかがでしたか。

記事についてのご意見・ご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

また、今後の取り上げて欲しいテーマなどございましたら、ご連絡ください。次号に掲載できるかは状況によりますが、極力ご要望に添えるようにします。当事務所としても皆様が必要としている情報を発信していきたいと思っておりますので、テーマのご要望は大歓迎です。

|        |   |     |                                  |
|--------|---|-----|----------------------------------|
| 事務所名   | 武原税理士事務所  |     |                                  |
| 所在地    | 〒541-0046<br>大阪市中央区平野町1丁目8番13号<br>平野町八千代ビル8階      |     |                                  |
|        | ↓   |     |                                  |
|        | 〒541-0057<br>大阪市中央区北久宝寺町1丁目7番9号<br>堺筋本町プラザビル701号室 |     |                                  |
| 電話     | 06-4963-3670 (変更なし)                               | FAX | 旧 06-4963-3793<br>新 06-4963-3659 |
| E-Mail | takehara@zeirisi-takehara.com                     |     |                                  |
| URL    | http://www.zeirisi-takehara.com                   |     |                                  |
| 所属団体等  | 近畿財務局、近畿経済産業局認定 経営革新等支援機関<br>株式会社大阪彩都総合研究所 アドバイザー |     |                                  |

10月2日から!



### ☆ スタッフ近況 ☆

1カ月ほど前ですが、白浜へ海水浴に行ってきました。

小学生以来、実に30年ぶりぐらいの白良浜でしたが、改めて砂浜と海水の綺麗さにびっくりしました。写真は長女で8ヵ月ですが、浜辺の猛暑にも耐えてくれました。(中前)

